

■ 施策評価シート

施策番号	6-01-①
施策名	母子保健サービスの充実

<p>施策の概要</p> <p>子どもの健全な育成、健康増進を図り、病気等の予防・早期発見・早期対応に努めるとともに、「すこやか訪問」や家庭訪問などを通じて養育者の子育てを支援します。</p>
--

成果指標(単位)	すこやか訪問の利用率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		98	98	98
実績値	94.9			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>出生数に対する市民のすこやか訪問の利用割合は、高くなっている。里帰り時に他市町で利用済みの方も、当市へ戻ってからの利用割合は8割以上であり、生後4か月までの間に利用されている状況になっている。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>出生後の手続き時に、訪問勧奨し、意向確認実施。未来所者へは勧奨通知にて来所を促したり、電話勧奨や学区担当の状況確認の訪問等を行っており、今後も虐待予防の視点からも全数把握を目指して訪問をしていく必要がある。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>乳児期早期からのすこやか訪問にて、養育者の支援につとめ、必要時は養育支援訪問や子育てサービスの利用等を促し、育児不安の軽減や子育て支援の充実をはかる。また、訪問拒否の場合は理由の確認、入院中等の場合は母子の様子をできるだけ確認したり、他のサービス等の情報も確認していく。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>保健サービスで把握できない場合、関係課への情報確認等から情報把握につとめ、必要時は支援方法についても協議、検討していく。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
乳幼児健診事業	健康増進課	○	3歳6か月健診以外では、受診率が約94%以上で期待どおり以上の成果だが、3歳6か月健診では90%未満となっており、今後の受診勧奨等、さらに検討が必要と思われる。
新生児訪問事業(すこやか訪問事業)	健康増進課	○	拒否や入院、転出入等により、訪問の利用ができていない場合もあり。引き続き、全数把握を目標に実施していく必要あり。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
母子健康教室開催事業	健康増進課
妊婦健診事業	健康増進課
不妊・不育治療費助成事業	健康増進課
未熟児養育医療事業	健康増進課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-02-①
施策名	就学前教育の充実

<p>施策の概要</p> <p>生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児期における教育の充実を図るとともに、幼稚園・保育所(園)で培われてきた良さや成果等を共有し、相互の連携強化と保育・教育内容の統合化に取り組みます。</p>

成果指標(単位)	幼稚園は楽しいと思っている子どもの割合(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	100	100
実績値	97			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>本事業の趣旨に従い、10ヶ園がそれぞれ知恵を出し合い、特色を発揮して取組んだことで、幼稚園教育の充実と共に地域・保護者の教育力が高まった。(平成25年度 学校評価にかかるアンケート調査による)</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>小学校以降につながる学びの基礎を、豊かな体験活動の提供や、地域の方々との協働的な活動、園独自の特色やよさを活かした幼稚園教育の実践により、幼児一人ひとりに「生きる力の基礎」となる、「心情」「意欲」「態度」が育った。また、教員が研究を深めたことで、資質の向上や質の高い保育につながり、高い達成度が見られた。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>就学前教育の充実は市民の幼児教育に対する意識調査からも強く求められており、今後もより内容を充実して取組を行い、質の高い幼児教育を推進していく必要がある。また、質の高い幼児教育と保育の一体的提供に向けて、幼保一体化推進計画の策定等、幼保一体化実施に向けた取組みを進める。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>子ども・子育て支援新制度にかかわって、ますます幼児教育・保育への期待感や必要性が高まっている。また、新制度において、幼保一体化の推進が位置づけられている。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
幼保一体化推進事業	子ども子育て推進室	○	「草津市幼保一体化検討委員会」にて質の高い幼児教育と保育の一体的提供に向けて検討を行い、幼保一体化の推進に向けた提言がなされた。
公立幼稚園管理運営事業	幼児課	○	幼稚園教育の適正な環境保持のため、改修・修繕・更新の必要な施設設備は計画的に行い、幼稚園施設の安全安心な環境整備に努めてきた。
幼稚園ステップアップ推進事業	幼児課	○	各幼稚園が特色ある幼児教育の創造、教育の充実に努めることができた。「子どもが輝く教育のまちくさつ・出会いと学びのまちくさつ」の実現に大きく貢献している。
就園奨励給付・私立幼稚園保育料補助事業	幼児課	○	私立幼稚園の保護者負担軽減のため、就園奨励費・保育料補助を行った。幼稚園に同時就園する第3子以降の園児について、保育所と同様に所得制限を撤廃し、補助対象を拡大する等により負担軽減の拡充を図った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
公立幼稚園運営支援事業	幼児課
幼稚園教育指導研修事業	幼児課
幼稚園保健推進事業	幼児課
幼稚園運営推進事業	幼児課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未満の成果であった

■ 施策評価シート

施策番号	6-02-②
施策名	保育サービスの充実

<p>施策の概要</p> <p>保育の実施により、保育児童の健全な心身の発達を図るとともに、実施体制の確保と多様な保育サービスの充実に努めます。</p>
--

成果指標(単位)	保育所入所率(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	100	100
実績値	96			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>就学前人口の増加や保育需要の高まりを受けて、前年度からの目標値(100%)には達していない。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>施設整備により定員増を図っているものの、就学前人口の増加や保育需要の高まりが見られ、更なる入所率の改善の必要がある。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>保育所(園)・幼稚園の施設整備を行い、保育需要に対応できるよう継続して入所率の向上を図る。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>待機児童解消に向けて施設整備等による定員増を図っているが、これを上回る保育需要の高まりがある。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公立保育所管理運営事業	幼児課	○	保育需要の高まりおよび多様な保育に対応するため、補助事業を通じて市民ニーズに対応できた。
民間保育所運営事業	幼児課	○	民間保育所の保育運営を通じて、保育需要に応えることができた。
民間保育所運営補助事業	幼児課	○	保育需要の高まりおよび多様な保育に対応するため、補助事業を通じて市民ニーズに対応できた。
家庭的保育事業	幼児課	○	低年齢児を中心とした待機児童および高まる保育需要に対応することができた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
病児・病後児保育支援事業	子育て支援センター
公立保育所運営支援事業	幼児課
公立保育所指導研修事業	幼児課
家庭支援活動事業	幼児課
公立保育所給食事業	幼児課
公立保育所健康管理事業	幼児課
保育料管理回収事業	幼児課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-02-③
施策名	援助を要する子どもへの支援の充実

<p>施策の概要</p> <p>障害や発達の遅れのある子どもの日常生活や学習がより充実するよう、一人ひとりにきめ細かい支援を行います。</p>

成果指標(単位)	発達支援センター相談者数			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		1,130	1,180	1,230
実績値	1,078			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>平成25年度から新たに就学前の支援策として5歳相談を後期から開始したことや、青年期から成人期の相談が増加してきている。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>乳幼児から青年・成人期まで、ライフサイクルに応じて一貫した相談・支援をはじめとする相談支援・地域支援事業や通所支援事業など地域の拠点施設として事業展開した。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・青年・成人期の相談体制の充実、強化について検討を行う。 ・療育の更なる充実のため、通園児の状況に適した取り組み強化の検討を行う。 ・医療と連携した取り組みの推進を図る ・新たに相談支援事業所としての体制について調整を行う。

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>早期発見施策や「発達障害」に対する認識、理解の拡がりから、乳幼児から青年・成人期の幅広い年齢層からの相談等が増えている。</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
発達支援センター運営事業	発達支援センター	○	発達相談や訪問支援始業等により乳幼児から青年・成人期までの一貫した相談・支援を行った。
湖の子園運営事業	発達支援センター	○	H24年度から開始した毎日通園クラスの増設など編成を工夫し、より効率的、効果的な療育を行った。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
障害児通所給付事業	発達支援センター
育児等健康支援事業	発達支援センター
特別支援教育推進事業	幼児課

成果達成度の表示について

◎ 期待を超える成果があった
○ 期待どおりの成果があった
△ 期待未満の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-02-④
施策名	保育所(園)・幼稚園の施設整備

<p>施策の概要</p> <p>安全で安心な保育環境を確保するとともに、質の高い幼児教育・保育を実現するための環境整備に取り組みます。</p>

成果指標(単位)	保育所定員(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		2,605	2,730	2,860
実績値	2,575			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>私立認可保育所の施設整備により、185名の定員増を図った。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>保育需要推計に基づき定員増を行ったものの、推計を上回る保育需要が見込まれるため、引き続き低年齢児の定員拡大を中心とした対応策が必要と考える。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>平成27年度から平成31年度までの計画となる「子ども・子育て事業計画」の中で保育ニーズに対応した確保策に基づき、待機児童の解消を図る。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
公立保育所施設整備事業	幼児課	○	第五保育所の移転が完了し、施設整備が図られた。
民間保育所施設整備事業	幼児課	○	私立認可保育所における施設整備により定員の拡大が図られた。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-03-①
施策名	児童育成クラブの充実

<p>施策の概要</p> <p>子どもが安全で安心でき、健やかに育まれる放課後の活動場所の確保のため、児童育成クラブの充実と施設の整備を図ります。</p>

成果指標(単位)	児童育成クラブ入会率(%)			
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値	(※基準値)	100	100	100
実績値	96.7			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>児童育成クラブの定員の増加を図っているが、入会希望者のうち一部クラブで待機児童が発生した。児童数の増加と年々保護者のニーズが高まってきている。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>各児童育成クラブにおいて、入会希望者が定員をオーバーするクラブは、定員の1割の弾力運用で待機児童が発生しないように努めたが、一部のクラブで待機児童が少し発生した。一方では、クラブ運営の充実のためには、指導員研修や交流会等を開催し、指導員の専門性の向上を図った。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>今後、待機が継続的に発生しているクラブについては、入会児童の推移を把握しながら、待機児童の解消に向け民間児童育成クラブの誘致に取り組んでいく考えである。また、引き続き、放課後の安全安心なクラブとなるよう、指導員研修会や交流会を開催し、指導員の専門性の向上を図る。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>児童数の増加や共働き世帯の増加により、保護者のニーズも高くなり待機児童が発生している。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
児童育成クラブ運営事業	子育て支援センター	○	資質向上に努め、安全なクラブ運営が実施できた。一方で、一部のクラブにおいて待機児童が発生した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-04-①
施策名	子ども・子育て支援、ネットワークの充実

施策の概要	
子育てに関する不安や負担感の軽減を図るため、「子育て支援センター」や「つどいの広場」を開設し、交流の場や情報の提供に努めます。また、地域における子育て支援を充実するため関係団体等とのネットワークを構築します。	

成果指標(単位)	ファミリー・サポート・センター活動件数(件)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		3,453	3,596	3,745
実績値	3,316			

成果指標実績に対するコメント
ファミリー・サポート・センターの活動が定着し年々活動件数が増加してきている。また、地域子育て支援センターやつどいの広場の利用者が増加している。さらに、子育て支援機関とのネットワークや事業間の連携を図ることによって、子育て応援サイトの情報が充実し多くの子育て世代に情報提供と活用をしてもらっている。

施策の達成度評価
ファミリー・サポート・センターのサービス提供者の増員に努めた。また、玉川中学校区につどいの広場について、開設できるよう関係機関と調整し進めている。

評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方
引き続きファミリー・サポート・センターのサービス提供者の増員に努める。また、玉川中学校区につどいの広場を開設し運営を行うとともに子育て支援機関とのネットワークや事業間の連携など継続しながら、子育て応援サイト「ぼかぼかタウン」等の情報発信機能の強化を図る。

施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
子育て支援センター運営事業	子育て支援センター	○	年々、利用者が増加し子育て支援に繋がっている。
つどいの広場事業	子育て支援センター	○	新設のつどいの広場の開設計画ができた。また、年々、利用者が増加し子育て支援に繋がっている。
育児等支援家庭訪問事業	子育て支援センター	○	訪問対象世帯の9割以上の世帯に訪問を実施した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
子育て支援事業	子育て支援センター
病児・病後児保育支援事業	子育て支援センター
児童館運営事業	子育て支援センター

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■施策評価シート

施策番号	6-04-②
施策名	児童虐待の防止と早期発見・早期対応

<p>施策の概要</p> <p>児童虐待の防止、早期発見・早期対応に努めるとともに、子どもとその家族の安心できる生活のための支援として、必要な相談体制の充実や関係機関等の連携を強めます。</p>

成果指標(単位)	児童虐待相談対応件数(件)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		435	458	484
実績値	406			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>平成25年度の児童虐待相談対応件数は前年度より9.7%(36件)増加した。増加要因として、①関係機関との連携の強化により、虐待通告や養護相談件数が増加していること、②家庭児童相談室が相談窓口であることが定着し、地域や市民の虐待問題等の関心の高まりを背景に、様々なところで通告や相談に結びついていると考えられる。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>児童虐待の予防と早期発見の重要性の認識が高まるなかで、家庭児童相談の充実、関係機関との連携強化を図った。</p>

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>児童虐待防止については、要保護児童対策地域協議会を軸に各関係機関とより連携して取り組む。また、児童虐待等相談窓口を広く周知し、市民に虐待防止にかかる啓発活動を推進する。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
家庭児童相談指導事業	子ども家庭課	○	平成25年度に家庭相談員を1名増員し、相談体制の充実を図った。
養育支援ヘルパー派遣事業	子ども家庭課	○	前年度より利用世帯数は増加したものの、キャンセル等によりヘルパー利用延時間は減少した。
育児等支援家庭訪問事業	子育て支援センター	○	訪問対象世帯の9割以上の世帯に訪問を実施した。

■施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
子育て短期支援事業	子ども家庭課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-04-③
施策名	ひとり親家庭等への支援の充実

<p>施策の概要</p> <p>ひとり親家庭等の自立と生活の安定のため、相談体制、日常生活の支援や経済的支援などを充実します。</p>

成果指標(単位)	高等技能訓練費受給者の就労に結びついた割合(%)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		100	100	100
実績値	100			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>高等技能訓練終了者は4人で、全員が資格を活かし就労された。</p>
--

<p>施策の達成度評価</p> <p>自立支援のため、相談・支援業務の充実を図り、資格取得訓練給付等各種施策を推進した。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>ひとり親家庭の所得水準は低い状態であることから、今後とも高等技能訓練等、自立支援に向けた施策や就業を中心とする相談業務を推進する。</p>
--

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p>

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
母子家庭福祉医療助成事業	保険年金課	○	資格異動の届出や受給券の年次更新の際に助成要件を精査したうえで、助成対象となる方に適正に助成を行った。
児童扶養手当給付事業	子ども家庭課	○	支給の対象となる方に、適正に支給できた。
母子生活支援施設入所事業	子ども家庭課	○	DV等を受けている母子を施設に入所させることができ、母子の支援・自立を図ることができた。
ひとり親家庭等支援事業	子ども家庭課	○	母子・父子または寡婦の相談・支援により、生活の安定を図った。
母子家庭等就業支援事業	子ども家庭課	○	母子家庭等の自立支援のため相談業務を行い、資格取得訓練給付等を推進した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
母子家庭等福祉医療事務	保険年金課
助産施設入所事業	子ども家庭課
母子福祉活動費補助金事務	子ども家庭課
母子寡婦福祉資金貸付事業	子ども家庭課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待通りの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。

■ 施策評価シート

施策番号	6-04-④
施策名	子育てに伴う経済的負担の軽減

<p>施策の概要</p> <p>児童手当の支給や乳幼児福祉医療費、小中学生入院医療費の助成などにより、子育て家庭の経済的負担の軽減を図ります。</p>

成果指標(単位)	年間出生数(人)			
	平成25年度 (※基準値)	平成26年度	平成27年度	平成28年度
目標値		1,381	1,426	1,472
実績値	1,327			

<p>成果指標実績に対するコメント</p> <p>第5次総合計画の開始年度である平成22年度以前から出生数が増加しており、施策の成果が表れている。</p>

<p>施策の達成度評価</p> <p>よい結果につながっていると考える。</p>
--

<p>評価に基づいた平成27年度取組みについての考え方</p> <p>子育て世帯の経済的負担の軽減のため、引き続き適切な助成や手当の給付を進める。</p>

<p>施策実績に影響を与えた外的要因その他特記事項</p> <p>他の施策や条件も合わせて、親世代にとって総合的にすみやすいまちであると捉えられ、出生数の増に影響を与えているのではないかとと思われる。</p>
--

■ 施策に含まれる主要事業一覧

主要事業	担当課	成果達成度 (主要事業のみ)	達成度評価理由
乳幼児福祉医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行った。
小中学生入院医療助成事業	保険年金課	○	助成要件を確認のうえ、適切に助成を行った。
児童手当給付事業	子ども家庭課	○	支給の対象となる方に適正に支給した。

■ 施策に含まれるその他の事業一覧

事務事業	担当課
乳幼児福祉医療事務	保険年金課
特別児童扶養手当給付事務	子ども家庭課
児童手当および特例給付事務	子ども家庭課

成果達成度の表示について

- ◎ 期待を超える成果があった
- 期待どおりの成果があった
- △ 期待未達の成果であった

※施策に含まれる事務事業のうち、主要事業についてのみ記載しています。